

Honda エコマイレッジチャレンジ2025 第38回鈴鹿大会 車検の流れ

⑤トランスポンダチェック (48ピット)

①参加受付/計測器配布 (ピットビル2F ラウンジNo.11) 燃料供給 (45～47ピット)

③車体検査 ④エンジン検査 ⑤静止能力検査

②車検受付・装備品検査

①参加受付 (ピットビル2F ラウンジNo.11) : チームマネージャーが参加受理書、保険加入用紙など必要書類をお持ちください。

※事前提出書類で当日変更箇所がある場合は、変更届と修正済み書類も持ち下さい。

②車検受付・装備品チェック : 車検チェックリストに必要事項記入の上、出走できる状態の車両/ドライバー・ライダー装備で来てください。

③車体検査 : No50～52ピットにて実施します。(二輪車クラスは検査終了後、車検合格ステッカーを貼りつけて⑤トランスポンダチェックへ)

④エンジン検査 : No50～52ピットにて実施します。

④静止能力検査 : No50～52ピットにて、試験板上で11°傾斜時のブレーキ静止能力を検査します。(ドライバーとチーム員2名の合計3名以上で参加ください)

すべての検査項目合格後に車検合格ステッカーを車両に貼りつけます。(二輪車クラスは検査不要)

⑤トランスポンダチェック : 車体検査終了後、必ずNo48ピットを通過してください。

<練習走行>

・車検に合格した車両は練習走行に出走することができます。大会側での燃費計測は実施しません。

・1回の出走につき、連続周回は3周以内です。コースの空き状況により複数回の出走が可能です。

ただし初回出走車両が優先されますので係員の指示に従ってください。(出走回数チェックのため、ゼッケンにマーキングします。)

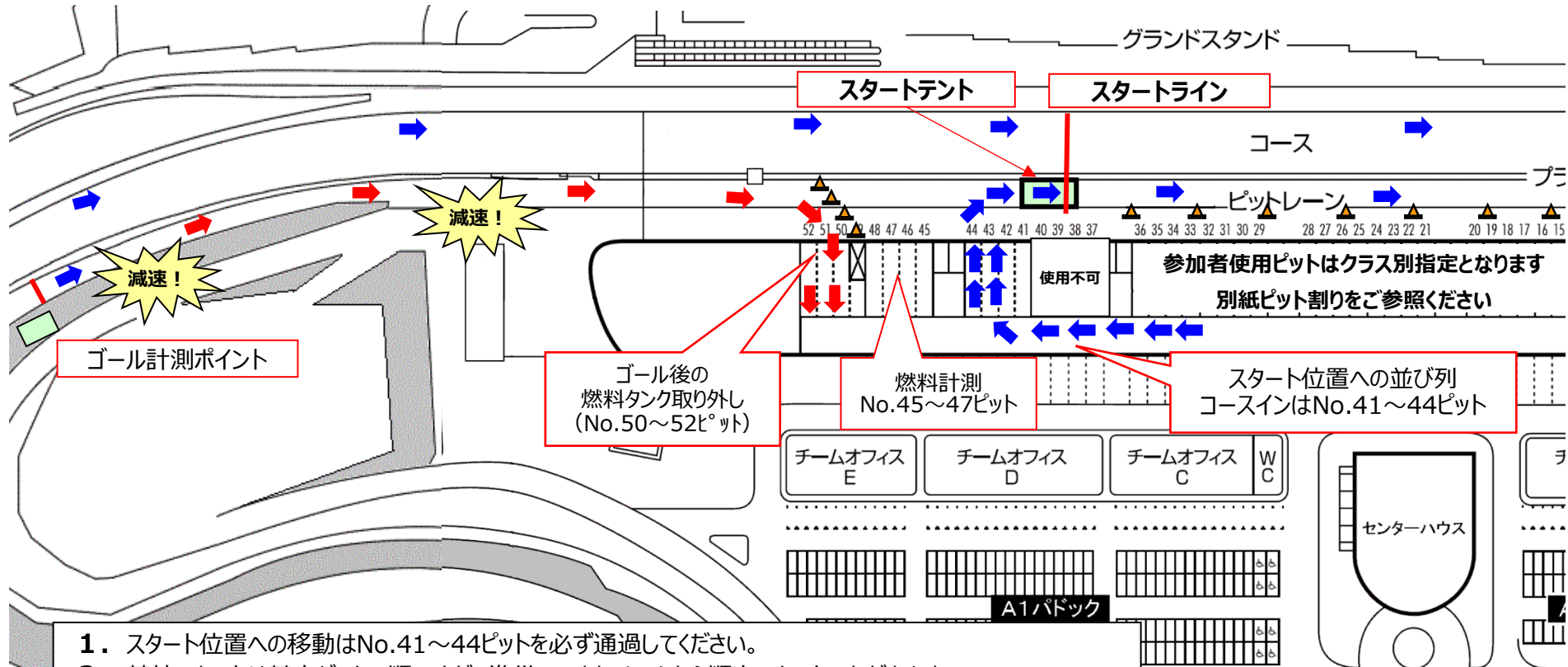
・練習走行ゴール後はNo50～52ピットを通過し、パドック側から各ピットに戻ってください。

ピットレーン

参加者使用ピットはクラス別指定となります
別紙ピット割りをご参照ください

センターハウス

Honda エコマイレッジチャレンジ2025 第38回鈴鹿大会 競技会の流れ



1. スタート位置への移動はNo.41~44ピットを必ず通過してください。
2. 競技スタートは基本ゼッケン順ですが、準備のできたチームから順次スタートいただきます。
3. 規定周回数の間違いの無いようにご走行ください。(二輪車クラス5周/その他8周)
4. ゴール計測ポイント通過後は十分に減速し、No.50~52ピットに入ってください。
もし、減速しすぎて停止した場合は係員が押して誘導します。
5. 燃料タンクの取り外しはチームマネージャーが行ってください。
6. 取り外した燃料タンクはNo.45~47燃料計測ピットで計測を行ってください。
※燃料タンクの破損は22,000円(税込)を大会事務局(ピットビル2F)にてお支払いください。
7. 競技終了後、トランスポンダーをNo.45ピットまで必ずご返却ください。
8. リタイア車両の回収について
練習走行・・・回収次第コントロールタワー前で返却します。
競技会中・・・全競技終了後に回収します。